



平成 26 年 10 月 1 日

各 位

会 社 名 兵機海運株式会社
代表者名 代表取締役社長 大東 洋治
コード番号 9362 (東証第二部)
問合せ先 取締役管理部長 安積 拓也
電話 078-940-2351

連結子会社（長門海運株式会社）の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は外航海運事業として、主に極東ロシア、中国沿海、東南アジア諸国を中心に不定期近海航路を営むと共に、連結子会社である長門海運は日台定期貨物航路を長年にわたり営んでおりますが、その市場は国際間の運賃の安値競争と安全安定運航の確保という命題との狭間で常に厳しい環境下にあります。

このような厳しい近海市場において、兵機海運と長門海運が営む船舶運航や専門的人材の統合により、更なる相乗効果を図るべく、本日開催の取締役会において、当該子会社長門海運株式会社の吸収合併を決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は 100%子会社を対象とする簡易吸収合併のため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

当社グループの主業務である外航海運事業において、経営資源の集中と運営の効率化を更に高めることを目的とするものです。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併決議取締役会 平成 26 年 10 月 1 日

合併契約締結 平成 26 年 10 月 1 日

合併の予定日（効力発生日） 平成 27 年 1 月 1 日

(注) 本合併は、当社においては会社法第 796 条第 3 項の規定に基づく簡易合併であり、長門海運株式会社においては会社法第 784 条第 1 項の規定に基づく略式合併であるため、いずれも株主総会による承認を得ずに行います。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、長門海運株式会社は解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

長門海運株式会社は当社の 100%子会社であるため、本合併に際して新株式の発行及び合併交付金の支払いはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する扱い

該当事項はありません。

3.合併当事会社の概要

区 分	吸収合併存続会社 (平成 26 年 3 月 31 日現在)	吸収合併消滅会社 (平成 26 年 3 月 31 日現在)
(1) 名 称	兵機海運株式会社	長門海運株式会社
(2) 本店所在地	神戸市中央区港島 3 丁目 6 番地 1	大阪市北区堂山町 3 番 3 号 日本生命梅田ビル
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大東 洋治	代表取締役社長 大東 洋治
(4) 事業内容	倉庫事業、港湾運送事業、 海運事業、通関事業	海上運送事業
(5) 資本金	612 百万円	10 百万円
(6) 設立年月日	昭和 17 年 12 月 30 日	昭和 48 年 9 月 25 日
(7) 発行済株式総数	12,240,000 株	10,000 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 従業員	236 人	4 人
(10) 大株主及び持株比率	共栄火災海上保険(株) 9.56% 加藤清行 4.75% (株)みなと銀行 4.74% 桧垣千寿子 4.20% ふたば会 4.02% 永田光春 3.59% (株)三井住友銀行 3.28% 兵機海運(株)従業員持株会 2.58% (株)りそな銀行 2.45% 虹技(株) 1.23%	兵機海運(株) 100%
(11) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決算期	平成 26 年 3 月期 (連結)	平成 26 年 3 月期 (単体)
純資産	1,675 百万円	47 百万円
総資産	12,695 百万円	68 百万円
1 株当たり純資産	141 円 52 銭	4,754 円 65 銭
売上高	13,987 百万円	410 百万円
営業利益	210 百万円	△35 百万円
経常利益	150 百万円	△36 百万円
当期純利益	△63 百万円	△36 百万円
1 株当たり当期純利益	△5 円 34 銭	△3,687 円 18 銭

4.合併後の状況

当社の名称、所在地、代表者、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5.今後の見通し

平成 27 年 3 月期の連結業績に与える影響は、ございません。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 26 年 5 月 12 日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 27 年 3 月期)	15,000	280	200	120
前期連結実績 (平成 26 年 3 月期)	13,987	210	150	△63

(単位：百万円)